

目 次

R.7.8 水生毒性；底質の生物に対する長期毒性	9
R.7.8.1 水生漂泳毒性の序文	9
R.7.8.1.1 水生漂泳毒性の定義	9
R.7.8.1.2 水生漂泳毒性に関する手引の目的	10
R.7.8.2 水生漂泳毒性に関する情報要件	11
R.7.8.3 水生漂泳毒性に関する情報および情報源	12
R.7.8.3.1 水生漂泳毒性に関するデータ	12
R.7.8.4 水生漂泳毒性に関する利用可能な情報の評価	15
R.7.8.4.1 水生漂泳毒性に関するデータ	17
R.7.8.4.2 水生漂泳毒性に関する残存する不確かさ	29
R.7.8.4.3 水生漂泳毒性要件のためのばく露の考慮事項	29
R.7.8.5 水生漂泳毒性および統合的試験戦略 (ITS) のための結論	30
R.7.8.5.1 分類および表示のための適合性について結論を出す	40
R.7.8.5.2 PBT/vPvB アセスメントのための適合性について結論する	43
R.7.8.5.3 化学品安全性アセスメント (PNEC 導出) に関する結論	45
R.7.8.5.4 総合的な結論	48
R.7.8.6 水生漂泳毒性に関する参考文献	51
R.7.8.7 底生生物毒性の序論	115
R.7.8.7.1 底生生物に対する毒性の定義	115
R.7.8.7.2 底生生物に対する毒性に関する手引の目的	115
R.7.8.8 底生生物に対する毒性のための情報要件	115
R.7.8.9 底生生物に対する毒性に関する情報およびその情報源	116
R.7.8.9.1 底生生物に対する毒性に関する実験室データ	116
R.7.8.9.2 底生生物に対する毒性に関するフィールドデータ	119
R.7.8.10 底生生物に対する毒性に関する利用可能な情報の評価	119
R.7.8.10.1 底生生物への毒性に関する実験室データ	119
R.7.8.10.2 底生生物に対する毒性に関するフィールドデータ	124
R.7.8.10.3 底生生物に対する毒性のためのばく露の考慮事項	124
R.7.8.10.4 残存する不確かさ	125
R.7.8.11 底生生物に対する毒性のための結論	126
R.7.8.11.1 分類・表示のための適合性についての結論	126
R.7.8.11.2 PBT/vPvB アセスメントのための適合性に関する結論	126
R.7.8.11.3 化学品安全性アセスメントのための適合性に関する結論	126
R.7.8.12 底生生物に対する毒性のための統合的試験戦略 (ITS)	126
R.7.8.12.1 目的／一般原則	126
R.7.8.12.2 底生生物に対する毒性に関する試験戦略	128
R.7.8.13 底質生物への毒性に関する参考文献	130
R.7.8.14 STP 微生物毒性の序論	132
R.7.8.14.1 STP 微生物に対する毒性の定義	132
R.7.8.14.2 STP 微生物に対する毒性に関する手引の目的	132
R.7.8.15 STP 微生物に対する毒性に関する情報要件	133
R.7.8.16 STP 微生物に対する毒性に関する情報およびその情報源	133
R.7.8.16.1 STP 微生物に対する毒性に関する実験室データおよびその情報源	133
R.7.8.16.2 STP 微生物に対する毒性に関するフィールドデータおよびその情報源	136
R.7.8.17 STP 微生物に対する毒性に関する利用可能な情報の評価	136
R.7.8.17.1 STP 微生物に対する毒性に関する実験室データ	136
R.7.8.17.2 STP 微生物に対する毒性に関するフィールドデータ	138
R.7.8.17.3 STP 微生物に対する毒性についてのばく露の考慮事項	139

R.7.8.17.4	STP 微生物に対する毒性にとって残存する不確かさ	139
R.7.8.18	排水処理プラント微生物に対する毒性についての結論.....	140
R.7.8.19	STP 微生物に対する毒性についての統合的試験戦略 (ITS)	140
R.7.8.19.1	目的／一般原則.....	140
R.7.8.19.2	予備的な考慮事項	141
R.7.8.19.3	STP 微生物に対する毒性についての試験戦略	141
R.7.8.20	STP 微生物に対する毒性についての関する参考文献	145

図

図 R.7.8-1 : 水生毒性のための関連する規制段階	11
図 R.7.8-2 : 証拠の重み法のための提案	31
図 R.7.8-3 : 分類・表示のための判断スキーム	42
図 R.7.8-4 : 化学品安全性アセスメント（PNEC 導出）に関する結論のための決定スキーム	49
図 R.7.8-5 : 試験困難物質についての考慮事項	66
図 R.7.8-6 : 多成分混合物についての考慮事項	75
図 R.7.8-7 : 有機化学品の 8 カテゴリーのばく露された魚類の各種急性および慢性毒性エンドポイントに関連づけられる体内負荷算出値（単位 mmol l ⁻¹ ）	93
図 R.7.8-8 : 水生生物における潜在的内分泌活性の統合アセスメント；REACH 要件に含まれない利用可能な情報の評価に基づく	112
図 R.7.8-9 : 底生生物に対する毒性のための統合的試験戦略（ITS）	127
図 R.7.8-10 : STP 微生物に関する毒性のための統合的試験戦略	144

表

表 R.7.8-1 : OECD 妥当性クライテリアの特異的な水生毒性側面	27
表 R.7.8-2 : 水生毒性試験にとって重要なパラメータ	58
表 R.7.8-3 : 試験困難物質の試験に伴う問題の要約	67
表 R.7.8-4 : 底質毒性試験に利用できる ASTM 基準の概要	117
表 R.7.8-5 : 底生生物種の特性化	130

付 錄

付録 7.8-1 : 水生毒性試験でにとって重要なパラメータ	57
付録 7.8-2 : 情報および情報源 : <i>in vivo</i>	76
付録 7.8-4 : 水生影響アセスメントにおける体内負荷法の方法論	92
付録 7.8-5 : 内分泌作用および他の関連作用に関する利用可能な情報のアセスメント	97